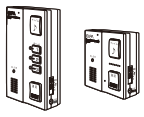
ELPA

取扱説明書・保証書付

屋内用 ワイヤレスインターホン

WIP-100 / WIP-100S
WIP-200 / WIP-200S

■セット内容

WIP-100	WIP-100S	WIP-200	WIP-200S
			

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しく安全にお使いください。お読みになった後は大切に保管し、必要な時にお読みください。保証書欄は「お買い上げ日、販売店名」などの記入を必ずお確かめください。

⚠ ご注意

●本品は報知･連絡用であり、犯罪防止や生命にかかわる緊急呼出などの用途にはお使いいただけません。
●本品は改良のため、予告なく仕様変更する場合がございます。

⚠ 安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

・電池の⊕⊖の向きを確かめて正しく入れてください。また新旧及び種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
・長期間ご使用にならない場合は電池を取りはずしてください。
・電池のアルカリ液が目に入ったり皮膚や衣服に付着した場合は失明やケガの恐れがありますので、すぐに多量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
・スピーカーに耳を近づけて使用しないでください。呼出音や通話音による難聴などの原因となります。
・反響の多いところや機器を近接して使用した場合、ハウリングが発生する場合があります。
・落としたり、投げたり、強い衝撃を与えないでください。
・不安定な場所や振動の多い場所で使用しないでください。
・高温になる場所や湿気、湯気、ほこりの多い場所、油や薬品がかかる恐れのある場所で使用しないでください。
・本品は屋内専用です。雨のかかる屋外や、水などがかかる台所や浴室などでは使用できません。
・本品は総務省の技術基準に適合しております。証明マークが貼られている製品は、総務大臣の許可無しに改造して使用することはできません。改造した場合は法律により罰せられる事があります。
　また、証明シールをはがしての使用や、表示内容を改ざんすることは法律で禁止されています。
・お手入れは、乾いた布で乾拭きするか、中性洗剤を薄めた水に浸し十分に絞った布で拭いてください。
　ベンジン、シンナーなどの薬品は、変色、変形などの原因となりますので使用しないでください。

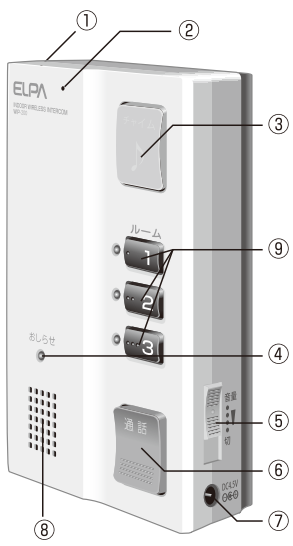
・電波の干渉による影響を防止するために次のような機器から離して使用してください。
　・電子レンジ　・無線LAN機器(ルーター・AV機器・防犯機器など)　・インバーター電気機器
　・ワイヤレスAV機器(テレビ･ステレオ・パソコンなど)　・ゲーム機のワイヤレスコントローラー
　・デジタルコードレス電話機/ファックス　・火災報知機　・アマチュア無線局　・自動ドア
　・万引き防止システム　・工場や倉庫などの物流管理システム　・鉄道車両や緊急車両の識別システム
　・マイクロ波治療器　・その他Bluetooth対応機器やVICS(道路交通情報通信システム)など
　・他のワイヤレスインターホンやワイヤレステレビドアホンなど

・本品からの電波が影響を及ぼす可能性があるため、次のような場所や条件で使用しないでください。
　・病院内で使用が禁止された場所や医療機器の近く(手術室、集中治療室、CCUなど)　※CCU…冠状動脈疾患監視病室
　・自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近く
　・心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以内の位置

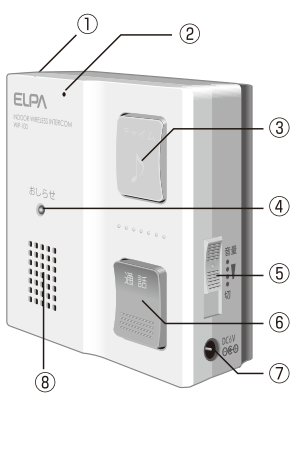
・本品は障害物がない場合は見通し距離約100m以内で使用できますが、次のような場合は電波が届きにくくなり、通話が途切れたり、使用できない場合があります。
　・本品が正しく設置されていない場合
　・機器の間に壁が何枚もある場合
　・鉄筋や鉄骨を使用した建物内で使用する場合
　・別の階や別の建物の間で使用する場合
　・次の障害物がある場合
　　・コンクリートの壁　・金属製の扉や雨戸　・トタンなどの金属製の外壁材
　　・金属箔が含まれる断熱材　・金属製の家具など

■各部の名称

WIP-200



WIP-100



①内蔵アンテナ
　※手や障害物があると通信が不安定になる場合がありますのでご注意ください。

②マイク

③チャイムボタン
　押すとチャイム音が鳴ります。

④お知らせランプ
　信号の送受信時に点灯します。
　電池交換が近づくと点滅してお知らせします。

⑤電源切/音量切替スイッチ
　音量を3段階で切り替えできます。

⑥通話ボタン
　押しながら話すと、最大30秒間送話できます。

⑦DCジャック
　別売ACアダプターを接続します。
　弊社型番:ACD-060

⑧スピーカー

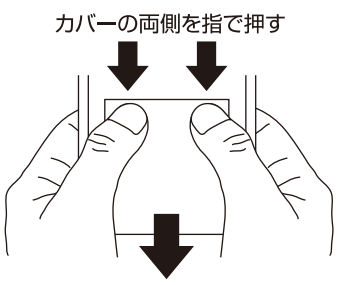
⑨ルームボタン
　通信する相手を選択します。

[付属品]　壁面取付け用木ネジ…各2本

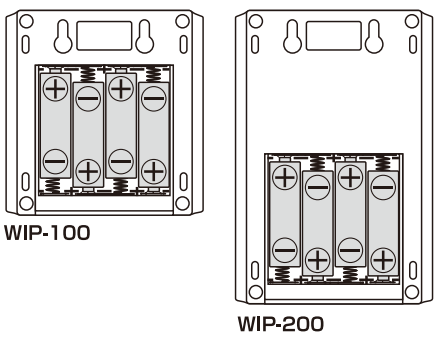
■電池の入れ方

電池交換の際も同様の手順でおこなってください。

①本体裏面にある電池カバーを取り外します。



②単三形アルカリ乾電池4本を電池の極性を確認してセットし、電池カバーを元通りに閉じます。



■電池交換時期のお知らせについて
　電池切れが近づくと本体前面のお知らせランプが点滅します。
　ランプが点滅し始めたら、新しい電池に交換してください。

■ACアダプター(別売)について
　弊社製品「AC-DCマルチアダプター6V　ACD-060」が使用できます。
　・適合プラグ　外形 φ4.0mm / 内径 φ1.7mm
　・極性　センタープラス　⊖◐⊕

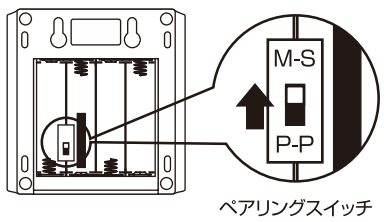
　[注意]ACアダプター使用時は、必ず乾電池を取りはずしてください。

■機器の登録方法

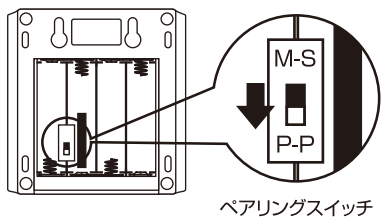
本品は登録をしないと相互通信ができません。まず初めに機器の登録をおこなってください。

WIP-100同士を接続する場合　※1対1での通信になります。

①本体裏面の電池カバーを開けて電池を取りはずします。
②一方の機器のペアリングスイッチを上側(M-S側)に、もう一方の機器のペアリングスイッチを下側(P-P側)に切り替えます。

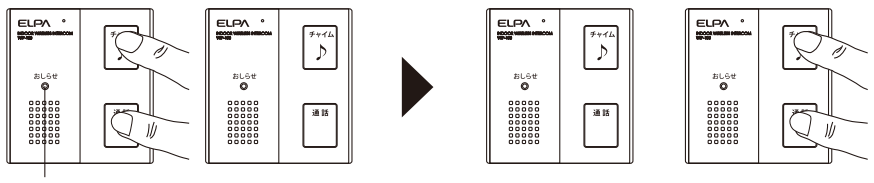


ペアリングスイッチ



ペアリングスイッチ

③電池をセットして電池カバーを閉じます。
④それぞれ本体の電源をいれます。
⑤一方の機器のチャイムボタンと通話ボタンを同時に押し続けます。
　お知らせランプが点滅したら、もう一方の機器のチャイムボタンと通話ボタンを同時に押します。



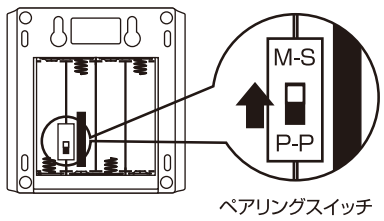
お知らせランプが点滅します

⑥両方の機器のLEDが消灯し「ピローン」と音が鳴ったら登録完了です。
⑦電池ボックス内のペアリングスイッチを全て下側(P-P側)に切り替えます。
⑨それぞれの設置場所で正しく動作(通信)するかご確認ください。

※アラーム音が「ブッブー」と鳴った場合は、登録エラーです。再度登録をおこなってください。
※登録が約10秒間で完了しない場合、自動的に待機状態に戻ります。

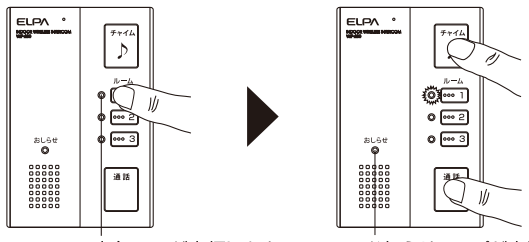
WIP-200とWIP-100で接続する場合　※WIP-200にWIP-100を3台まで登録することができます。

①登録するWIP-100の電池カバーを開けて電池を取りはずします。
②ペアリングスイッチを上側(M-S側)に切り替えます。



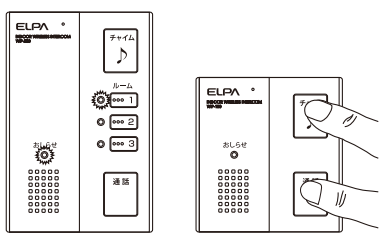
ペアリングスイッチ

③電池をセットして電池カバーを閉じます。
④それぞれ機器の電源をいれます。
⑤WIP-200の設定するルームボタン番号を押して赤色LEDが点灯している間に、お知らせランプが点滅するまでチャイムボタンと通話ボタンを同時に押し続けます。



赤色LEDが点灯します　お知らせランプが点滅します

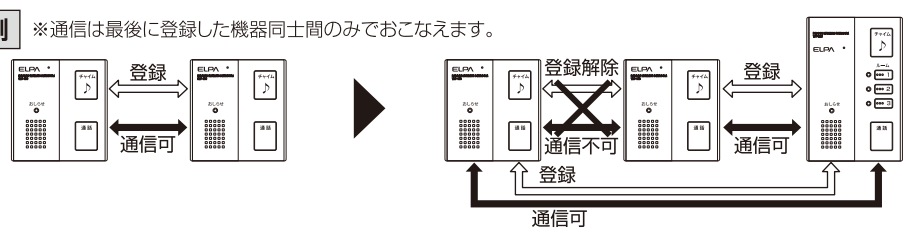
⑥お知らせランプが点滅している間に登録するWIP-100のチャイムボタンと通話ボタンを同時に押し続けます。



⑦両方の機器のお知らせランプが消灯し「ピローン」と音が鳴ったら登録完了です。
⑧続けてWIP-100を増設する場合は①～⑥の手順を繰り返してください。
　※既に登録のあるルーム番号を選んだ場合、上書き登録されますのでご注意ください。
⑨それぞれの設置場所で正しく動作(通信)するかご確認ください。

※アラーム音が「ブッブー」と鳴った場合は、登録エラーです。再度登録をおこなってください。
※登録が約10秒間で完了しない場合、自動的に待機状態に戻ります。
※WIP-100をWIP-200に登録した場合、WIP-100同士の登録は解除され、直接通信はできなくなります。
※WIP-100をWIP-200に登録して使用する場合は、WIP-100のペアリングスイッチを上側(M-S側)にしたままにしてください。
※WIP-200同士での登録、通信はできません。

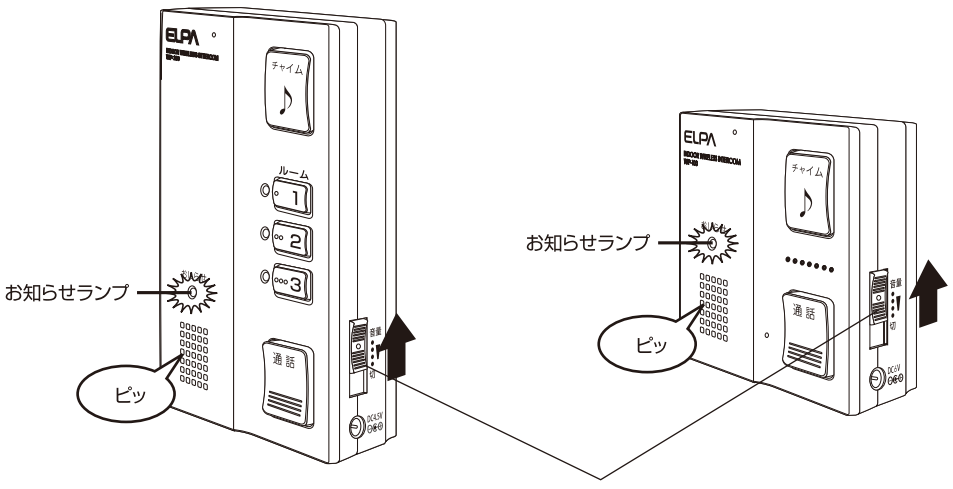
登録例　※通信は最後に登録した機器同士間のみでおこなえます。



■ご使用方法

■電源を入れる(音量選択)

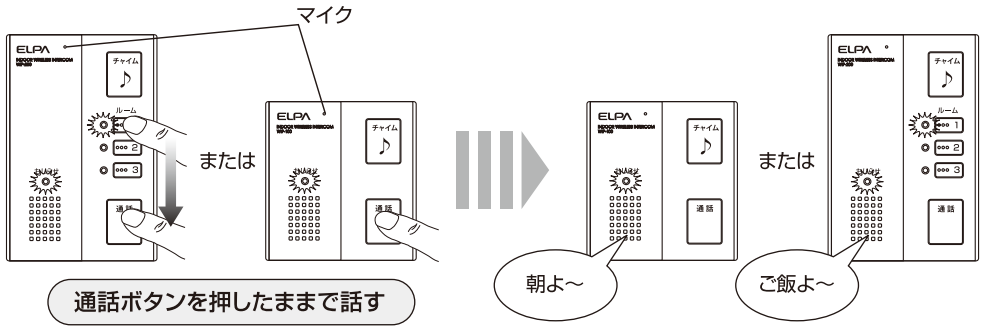
本体側面の電源切/音量切替スイッチをお好みの音量に切り替えます。
お知らせランプが1回点灯し「ピッ」と音が鳴ったら電源が入ります。



電源切/音量切替スイッチ
音量は3段階で切り替えることができます。

■通話(送話)する

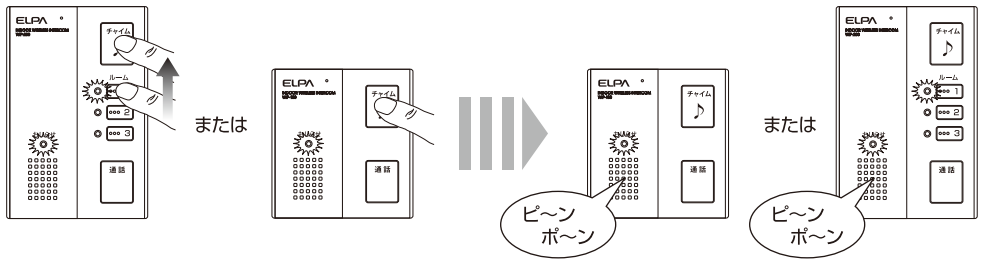
1.お知らせランプが消灯していることを確認します。
2.WIP-200から接続する場合は、呼び出すルームボタンを押します。(赤色LED点灯)
3.通話ボタンを押したままにします。
4.お知らせランプが点灯したら、通話ボタンを押したままで話します。(プッシュトーク方式)
5.接続相手側で送話内容がスピーカーから再生されます。(通話中は相手側もお知らせランプが点灯します)
接続相手側がWIP-200の場合、呼び出しのあったルームボタン横の赤色LEDも点灯します。
※お知らせランプ点灯中は通信動作中となりますので他の操作はできません。



※交互通話方式となりますので、一方から送話している場合は相手側は受話のみとなり、同時通話はできません。
※連続送話は約30秒/1回となります。送話時間終了の際に「ピン」と音が鳴り、お知らせします。
連続して送話する場合は、一旦通話ボタンから手を離してお知らせランプが消えるのを確認してから、再度通話ボタンを押してください。
※通信は1対1のみとなります。複数台同時通信はできません。
※それぞれの機器側で同時に操作がおこなわれた場合や、他の機器間で通信がおこなわれている場合は、通信エラーとなります。
※通信に失敗した場合は、操作してから約2秒後に「ブー」とエラー音がなります。
この場合は、再度操作を実施していただき、それでも通信できない場合は設置場所を変更してご使用ください。

■チャイム音で呼び出す

1.お知らせランプが消灯していることを確認します。
2.WIP-200から接続する場合は、呼び出すルームボタンを押します。(赤色LED点灯)
3.チャイムボタンを押します。
4.お知らせランプが点灯し信号を送信します。
5.接続相手側でチャイム音が1回なります。(相手側もお知らせランプが1回点灯します)
接続相手側がWIP-200の場合、呼び出しのあったルームボタン横の赤色LEDも点灯します。
※お知らせランプ点灯中は通信動作中となりますので他の操作はできません。



※通信は1対1のみとなります。複数台同時通信はできません。
※それぞれの機器側で同時に操作が行われた場合や、他の機器間で通信がおこなわれている場合は、通信エラーとなります。
※通信に失敗した場合は、操作してから約2秒後に「ブー」とエラー音がなります。
この場合は、再度操作を実施していただき、それでも通信できない場合は設置場所を変更してご使用ください。

■ご使用上のご注意

●本機は電池の消耗を抑えるため、待機時(未使用時)は相互の通信を切断し2秒に一度通信確認をしながら待機します。そのためチャイム呼び出しや通話の接続を開始する際、再接続に最長2秒程度かかる場合があります。
また、常時接続確認をおこなうため、待機状態でも電池を消耗します。

●本機は双方向交互通信となります。一方が送信している場合、相手側は受信専用となります。
お知らせランプが消灯していること(未接続状態)を確認してから、操作してください。

●WIP-200で複数台のWIP-100を登録している場合でも、同時通話は出来ません。いずれか1対の通信となり、その他の機器からの通信は同時にできません。

●通信に失敗すると「ブー」とエラー音がなります。この場合は、再度操作してください。

●本機は2.4GHzワイヤレス方式での通信となります。電波は設置場所や通信距離、周辺環境の影響により通信状況が変化します。通信エラーが発生したり、つながりにくくなった場合は以下を参考に設置場所や設置環境を変更してください。

- 電波の干渉による影響がある機器を取り除く。または、それらの機器から離して使用する。
[主な機器]:電子レンジ、無線LAN機器、コードレス電話/FAX、パソコン、テレビなど
- 電波の通信距離に影響する障害物を取り除く。または、本機の設置場所を近づける。
[主な障害物]:鉄筋や鉄骨、金属製の扉や雨戸、コンクリートの壁、金属箔が含まれる断熱材など
- 電波の特性上、次のような場合は極端に電波が届きにくくなりますのでご了承ください。
・本機の間に壁などの障害物が何枚もある状況で使用する場合
・鉄筋や鉄骨を使用した建物で使用する場合
・別の階や別の建物の間で使用する場合
・本機を横向きや傾けて設置している場合

■故障かなと思ったら

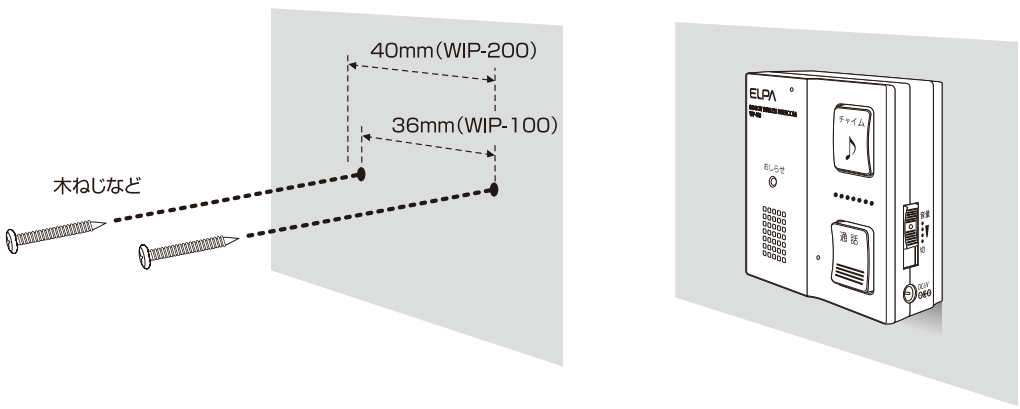
使用方法や注意書きをよくお読みいただき、正しい操作をしても正常に動作しない場合は、故障と判断するまえに下記の点検をおこなってください。

症　状	原因と対策
誤動作する または、 動作しない	**乾電池が消耗していませんか?** ⇒お知らせランプが点滅したら、早めに電池を交換してください。 また電池の種類によっては電池が消耗すると動作時に大幅に電圧がさがる場合があります。この場合はお知らせランプが点滅していなくても動作が不安定になることがあります。動作が不安定になったら、全て新しい電池に交換してください。 **電波到達距離がぎりぎりの場所に取付けていませんか?** ⇒障害物がある場合は電波到達距離内であっても繋がりにくくなります。 取付け場所を変更してください。 **近くで電子レンジや無線LANなどを使っていませんか?** ⇒これらの機器から離して使用してください。 **機器同士の登録(ペアリング)ができていますか?** ⇒うまく接続できない場合は機器の登録を再度おこなってください。 **通話ボタンを離して通話していませんか?** ⇒送話する場合は通話ボタンを押したまま話してください。 **他の機器同士が通信していませんか?** ⇒同時通話はできません。他の機器間の通信が終了してから操作してください。 **ペアリングスイッチが正しく設定されていますか?** ⇒WIP-100同士での使用時は下側(P-P側)に、WIP-200とWIP-100で使用する時は上側(M-S側)に切り替えてください。
チャイム呼び出し または、 送話できない	**受信中または他の機器間が通信していませんか?** ⇒相手側から信号を受信している間や他の機器間が通信中の場合、操作できません。 受信が完了(LEDが消灯)または他の機器間の通信が終了してから操作してください。 **連続送話時間が30秒をこえていませんか?** ⇒連続送話時間は30秒です。再度送話する場合は、一旦ボタンから手を離しお知らせランプが消灯してから、再度送話操作をしてください。
受信できない	**送話中ではありませんか?** ⇒信号を送信している間は、相手からの信号を受信できません。 待機状態(お知らせランプが消灯)で受信することができます。
音声が途中で途切れる	**電波到達距離がぎりぎりの場所に取付けていませんか?** ⇒障害物がある場合は電波到達距離内であっても繋がりにくくなります。 取付け場所を変更してください。 **近くで電子レンジや無線LANなどを使っていませんか?** ⇒これらの機器から離して使用してください。 **連続通話時間が30秒をこえていませんか?** ⇒連続通話時間は30秒です。30秒を越えると自動的に通話が終了します。 **通話ボタンを離して通話していませんか?** ⇒送話する場合は通話ボタンを押したまま話してください。 **内蔵アンテナ付近を手や障害物で覆っていませんか?** ⇒通信感度が低下する場合がありますので、手や障害物を取り除いてください。
雑音(ハウリング)する	**機器同士の距離が近すぎませんか?** ⇒1m以上離れた場所で使用してください。 それでも改善されない場合は、音量を「小」側に切り替えたり、設置場所を変更してください。
音が小さい	**音量切替スイッチが「小」「中」に切り替わっていませんか?** ⇒音量スイッチを「大」に切り替えてください。 **周囲の音が大きくありませんか?** ⇒周囲の音を小さくするか静かな場所へ移動してください。 また、話す声の大きさやマイクとの距離を調整してください。
機器の登録ができない	**通話ボタンとチャイムボタンを同時に押していますか?** ⇒通話ボタンとチャイムボタンを同時に押してお知らせランプが点滅することを確認してください。 **ペアリングスイッチを正しく切り替えていますか?** ⇒登録の際にペアリングスイッチの切り替えが必要な場合があります。 「■機器の登録方法」の項目をご確認のうえ正しく設定してください。

■設置方法

まず初めに設置場所にて正しく動作するか動作確認をおこなってください。

[壁に取付けて使用する場合]
①壁面に付属の木ねじを取付ける　　②本体をネジにひっかけて設置します



※壁掛けするときは落下しないようにしっかりと取付けてください。
※以下のように強度の保てない場所への取付けはしないでください。
石こうボード、ALC(軽量気泡コンクリート)、コンクリートブロック、厚さ18mm以下のベニヤ板など
※寝かせた状態や、傾けたまま使用すると電波の受信感度が低下する場合があります。

■仕様

電源	単三形アルカリ乾電池×4本(別売) またはDC6V(別売ACアダプター使用可)
外形寸法(約) (横幅×高さ×奥行)	WIP-100：90×95×40 mm WIP-200：90×135×40 mm
質量	WIP-100：約130g(電池含まず) WIP-200：約150g(電池含まず)
使用環境条件	周囲温度：0℃～+40℃ 湿　度：70%以下
無線通信方式	2.4GHz 周波数ホッピング方式
電池寿命	WIP-100：約4ヶ月(1日5回10秒通話した場合) WIP-200：約3ヶ月(1日5回10秒通話した場合) ※常時音量を「中」に設定した場合 ※電池寿命は電池の性能、使用状況により大幅に変わる場合があります。
使用可能距離	見通し距離　約100m
付属品	取付用木ねじ各2本

※仕様および外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。